



## Look Beyond Yourself 自分を越えた眼を

1991-92年度国際ロータリーのテーマ



- 国際ロータリー会長 ラジェンドラ・K. サブー ●第2560地区ガバナー 橋本 力
- 会長——渡辺宏策 ●副会長——内山辰策 ●幹事——石橋育於 ●副幹事——外山雅也
- SAA——五十嵐力 ●副SAA——渋谷正一 ●例会日——毎週水曜日 12:30～
- 例会場——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 TEL 34-3311
- 事務局——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 TEL 35-3477  
FAX 32-7095

出席者会員数	会員 74名中 54名
先々週出席率	81.43% (前年同期 83.78%)
今日のお花	水仙、ジプシーカーネーション
ヴィジター	三条南より 吉田秀治君、小金沢義雄君 加茂より 塚野一二三さん
ゲスト	三条市消防本部次長 古川隆明殿
先週のメイクアップ	10/20 新潟南へ 渋谷健一君 11/21 三条ローターアクトへ 清水良一君 11/21 名古屋東南へ 五十嵐晋三君 11/26 三条北へ 熊倉昌平君、高橋一夫君、渡辺喜彦君、 渋谷健一君、堀川政雄君
会長挨拶	渡辺(宏)会長

ようやく懸案のクラブ細則が出来上がり皆様のお手元にお配りしました。クラブ細則立案委員会に岩井・山本のご両所に入って戴き大変助かりました。又内山会長エレクト・上木会長エレクト候補・外山副幹事の方々からもオブザーバーとして参加戴きアドバイスを戴きました。関係各位に厚く御礼申しあげます。



次の例会はクラブの総会になっております。先般発表致しました次年度役員・理事と共にクラブ細則のご承認をお願い申し上げます。細則に不備の点が有りましたらご指摘下さい。

尚、今回の細則を作った事により通常のクラブ活動に特別の変化は有りませんので各委員会の一層の活躍をお願い致します。

新潟空港に新幹線乗り入れの話しがクローズアップされております。新潟空港の利用価値の増大が期待されます。国際線の拡大につながれば大変結構な事と思います。

### 幹事報告 石橋幹事

◎第2750地区東京自由が丘ロータリークラブより

認証状伝達式のご案内がとどいております。

とき 平成4年2月27日(木)

ところ ホテルオークラ (東京都港区虎ノ門)

登録料 20,000円

### 12月のお祝い

- ◎会員誕生祝 1日 内山裕一君 4日 上木六治君 10日 広岡豊作君  
12日 鈴木宗資君 16日 小林九満太君 22日 小柳恵司君
- ◎夫人誕生祝 11日 清水節子さん(良一) 18日 荻根沢愛子さん(隆雄)  
21日 銅冶サトさん(倫) 25日 山浦美枝子さん(日出夫)
- ◎結婚記念 4日 渋谷健一君 12日 内山辰策君
- ◎100%出席賞 6年 高森昭光君

ニコニコBOX ¥16,000

11月27日分

- 渡辺(宏)君 ようやくクラブ細則が出来上がりました。特別委員会の皆さん及びご協力頂きました皆さんありがとうございました。久しぶりに小柳会員が見えられました。まだ完全でないとのこと。ご自愛お祈り申し上げます。
- 小柳君 長い間休会してすみませんでした。また皆様よりお見舞を頂きありがとうございました。
- 榎本君 本日は私用により、早退させていただきます。
- 五十嵐(晋)君 24日、ゴルフコンペで優勝しました。
- 村木君 第四銀行の記事がいろいろ新聞をにぎわせて申し訳ございません。一生懸命やります。

小林(正)君 結婚記念日にきれいなお花を有難度うございました。祖母が大変喜んで居りました。

### 卓話

三条市消防本部次長 古川隆明殿

私の出身は九州の天草で位置的には雲仙普賢岳の対岸にあたります。20歳の時に自分から自衛隊を志願して、北海道の千歳にある大砲部隊で5年間過ごしました。その後、親戚も居たことから三条に移り住み、昭和38年から三条消防本部にお世話になっております。現在は祖母をいれて5人家族で暮らしております。

昔から“火事と喧嘩は江戸の花”と言われておりますが、決して華やかな物ではなく、その時代に苦勞した方が裏返しに言った言葉のように思います。消防の歴史は江戸町から始まっています。

当時火事になると簡単には消火できず、大火になることもしばしばであったと記録されています。8代将軍の吉宗が大岡越前に依頼したことが“火消し組”の始まりです。当時の消火は桶などによる人海作戦であり、ほとんど発展のないままに徳川の時代が終わりました。その後、新政府により明治5年に消防組が組織されました。しかし、地方に波及するのはかなり遅れました。三条では明治11年に消防組が発足されております。消火機器はイギリス、ドイツで開発された物を明治3年から5年にかけて配備をしました。三条に蒸気消火ポンプが配備されたのは大正2年です。昭和23年になり消防組織法が成立して現在に至っております。現在の三条市消防体制は市内に3ヶ所あり、消防職員は101名、それから消防団員の方が565名、車両は本部20台、消防団が45台で三条市の防災体制を整えております。国の指導により消防が救急業務を開始したのは昭和38年です。昭和38年の救急出動件数は100件程度でしたが、現在では2,000件/年に増加しております。依頼内容では急患、交通事故、労働災害、自殺などが大半を占めております。いままでは消防士が医療行為をすることを禁じておりましたが、今年の4月に国会で救命救急法案が成立しました。しかしながら、救急救命士の養成や車両などの医療設備にかなりのお金がかかり、厚生省の試験にも合格しなくてはならず、私共は頭を痛めております。東京で研修会が開かれておりますが、県内ではおそらく新潟市からの一人だけだと思います。三条は平成5年以降から救急救命士の導入を検討しております。

今年の火災件数は24件で平均は42件/年です。損害額は一件につき400万程度になります。特に一般家庭での焼死者が多く、全国での火災焼死者は2,000人/年です。従いまし





て大きな建物だけでなく、一般家庭においても防火体制を指導をするような国の方針でございます。

私共消防職員101名はこれからも訓練を重ねまして、三条の87,000人市民、或は皆様方の防火対象物をお守りしていきたいと考えています。しかしながら、市民の皆様方のお力添えがなくては前に進むことはできません。今後とも従来通りの三条消防に対するご指導、ご支援を承らんことをお願い致します。

## 私の座右銘

金子左武郎 会員

野村銀行・第四銀行を経て、三条信用金庫の経営に参加するに至りました私は、何れも闘病の果てであります。

九十一を数える身で、未だに専用の部屋への出・入を許されておりするのは、ロータリーアンとしての生きざまがもたらしたものと想われますが、その肉体にこころを注いでくれたのは、良寛上人が残された「禅定」の文字であります。

想いを静めて心を統一すること

---

12月4日例会 卓話 高橋一夫 会員

---

12月11日例会 卓話 三条市スポーツ少年団本部長 五十嵐晃一 殿

---

12月18日例会 卓話 県央研究所 理事長 高野雅志 殿

---